

港区議会議員

# 池田たけしNEWS

発行所 〒108-0014 港区芝 5-9-4-504 TEL&FAX 3451-2295  
 発行日 2017年11月15日 URL : <http://ikeda-takeshi.net/>

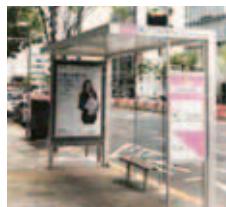
一人のために  
地域のために

区民相談は  
お気軽に！



## 港区議会公明党が推進しました！

ちいばす停留所に屋根と  
イスの設置を推進！



港区議会公明党は、永年にわたり「ちいバス停留所」に屋根並びにイスの設置を提案・要望してきました。現在、56か所の整備計画が進められていますが、平成29年度は凡そ20カ所が整備される予定です。高齢者や子育て世代など多くの区民に喜ばれる地域交通を実現いたします。

青山一丁目駅にホームドアの  
設置が実現！



青山一丁目駅で発生した視覚障がい者がホームから転落、死亡した事故を受け、2016年8月15日、港区議会公明党は公共交通機関のホームの安全点検の実施と、二度と事故が起きないよう関係機関に申入れする様、武井区長に要望致しました。現在、ホームドア設置に向け工事が急ピッチで進んでいます。

区の教職員の「働き方改革」が  
前進！



教職員の長時間勤務の是正・改善を求めて参りましたが、この度、港区立の幼稚園、小中学校では教職員の長時間勤務の縮減に向けて、定時退庁日や部活動休養日の設定など、各学校での働き方改革の対策を保護者、地域に理解して頂けるよう教育長・学校長連名で通知し、勤務の改革が始まりました。働き方改革が進むことにより「教室で子どもと向き合う時間の充実」が図られます。

中小企業や障がい者就労支援施設等の  
販路拡大を推進！



港区議会公明党は、平成22年第4回定例会より、区内中小企業の販路拡大支援を議会質問等で取り上げ推進。その結果、今年度より、産業見本市や展示会に出展する際の補助件数が100件から170件に拡大され、海外の産業見本市に出展する場合は15万円の補助上限が50万円まで拡大されました！

また、平成26年9月の決算特別委員会では、新装オープン予定の港区福祉売店「はなみずき」に物品等を提供する障がい者団体を増やし取扱製品の多様化等機能充実を訴えました。その結果、23区で初めて、区内障がい者就労支援施設等と全国各地の就労支援施設等の生産した商品を、双方で販売する取組が開始されました！

### 研修・視察

#### 住宅セーフティネット

H29.7.20



住宅確保に配慮が必要な高齢者などに対し、民間賃貸住宅や空き家等を活用するための住宅の登録制度等を内容とする「新たな住宅セーフティネット制度」に関する説明会に参加しました。



#### (株)ヨロズヤ

H29.8.3

静岡県三島市の(株)ヨロズヤに伺い、温泉旅館に設置の自然還元の業務用生ごみ処理槽「トラッシュ」の稼働状況を現地にて見せて頂きました。底がない、1,680mm四方の枠に蓋がついた容器を2mほど土に埋め、生ごみを投入すると自然に土にかかるというものです。ほぼ臭いもなく、土に分解されていました。



#### 特別区の現状と課題

H29.8.29

東京都と特別区の間には、財政の配分・業務の分担などについてさまざまな課題があります。長年に亘る相互間の検討と経緯、さらに現状と今後の課題について伺いました。



#### さわやか体育祭

H29.7.5

区内各地域から参加者が一同に会して交流する運動会が港パーク芝浦アリーナで行われました。近辺の保育園からも参加があり、高齢の方とふれあいました。

#### 老人クラブ連合会カラオケ大会

H29.8.23



麻布区民センターホールで老人クラブ連合会のカラオケ大会が行われ、午前午後の2部に亘り多数の方が参加されました。

#### クリエイティブラウンジ MOV

H29.7.28



コクヨ㈱が運営する渋谷ヒカリエにあるメンバー制のコワーキングスペース。シアトル系カフェのような落ち着いたクリエイティブオフィスでさまざまな人と仕事がつながります。



#### 下水道展

H29.8.4

東京ビックサイトで行われた下水道展に参加しました。災害時に真っ先に問題となるトイレについて様々な展示、ディスカッションを伺いました。また災害からの復旧について貴重な提言を伺いました。



#### 公会計制度研修

H29.9.11

公認会計士の方をお招きし、「新公会計制度」について研修いたしました。これは総務省が固定資産台帳と複式簿記導入を前提とした財務書類の作成に関する基準を打ち出し、平成27年から3年間で全ての地方公共団体において統一的な基準の公会計財務書類を作成するものです。

#### ヤフー LODGE

H29.7.28



赤坂見附のヤフー本社内にあるオープンコラボレーションラウンジ。木材をふんだんに使った1,330m<sup>2</sup>のスペースに、利用者を結ぶコミュニケーター、カフェやレストランも揃っています。



#### 世田谷区役所

H29.8.24

世田谷区役所にて「世田谷区パートナーシップの宣誓」の取組みについて伺いました。セクシャルマイノリティの方々のパートナー宣言を区が受け止め「受領書」を交付しています。多様性を尊重する社会へさまざまな取組み、アプローチが進んでいきます。



#### 総務委員会視察

H29.9.15

所属する総務常任委員会で今後建設が予定されている保育園などの区内施設7ヶ所の現場視察を行いました。



#### 地域行事

#### さわやか体育祭

H29.7.5



#### 平和展

H29.7.29

戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるため、区役所や中高生プラザなど区内5会場で写真やパネル展示、戦争体験の紙芝居、松井守男画伯の絵などが開催、展示されました。



#### 平和の集い

H29.8.26

平和の尊さを改めて確かめ、次世代へと伝えていくため「平和のつどい」が行われました。区内在住・在学の高校生の「港区平和青年団」長崎平和記念式典参加報告、平和コンサートなどが行われました。



#### 長寿を祝う集い

H29.9.5

75歳以上の区民の皆さんに敬意を表し、長寿と健康をお祝いしました。お住まいの地域ごとに午前・午後の2回に分け式典や演芸が行われました。



#### シティハイツ六本木開所式

H29.9.4



区営住宅、サービス付高齢者住宅、障がい者グループホーム、428台収容の機械式駐輪場、区民協働スペース、訪問看護・介護ステーション、災害対策室、防災備蓄倉庫と8つの機能の複合施設の合同開所式が行われました。

# 平成29年度第3回港区議会定例会が開催され質問に立ちました

## 一般質問

### ●AIについて

Q AIが自治体の業務にどの様な変化をもたらすとお考えでしょうか。また、区は今後どのようにAIの活用に取り組んでいかれるのでしょうか。

A 現在、区では、AIや最新の自動化技術に関する職員向けの研修や、事業者からの情報収集を行い、AI導入の可能性について検討を進めております。

### ●地域包括ケアシステムについて

Q 地域包括ケアシステムをさらに充実させ、在宅において起こるさまざまな状況に対応するため、地域包括ケアシステムをどのように推進していかれるのか、お伺いいたします。

A 地区の医療・介護等の関係者による「顔の見える関係」を構築し、地域に精通した、港区医師会等の医療関係者、訪問看護事業所等介護事業者、病院関係者等で構成する会議を定期的に開催、区民の在宅療養生活での課題となっている処方どおりの服薬や在宅酸素療法等の医療処置等に関する



相談サポート体制を検討して、今後も、区民が住み慣れた地域で、安心して在宅療養生活が送れるよう支援します。

### ●今後の自転車活用のための施策について

Q 自家用の自転車利用と共用の自転車シェアリングの双方を推進することで、自転車の活用を推進していくと思いますが、今後の自転車活用のための施策についてお聞かせください。

A 今後は、情報通信技術等の活用による自転車シェアリングの適正な管理や、自転車と公共交通機関との連携の促進などを図るために、来年度予定しています自転車等総合基本計画の改定に向けて、国や東京都の検討状況を参考しながら自転車活用のための施策を検討してまいります。



## 平成28年度決算特別委員会

### 総務費

#### ●災害時のトイレについて

Q 携帯トイレ・マンホールトイレの備蓄・保管の現状と、観光客などの対応への協定について問う。

A 57ヶ所の区民避難所に1万7千枚の簡易トイレを備蓄、401基のマンホールトイレを町会と防災訓練の実施。現在75社の民間事業者と協定を結んでおり今後は携帯トイレの備蓄なども盛り込んだ災害対策を拡充する。

### 民生費

#### ●保育士の労働環境について

Q おむつの保護者持ち帰りの実態把握と、保育士の労働環境の改善策、離職防止を視野に入れた確認・指導を進めるべき。

A 一部の保育所で持ち帰りがあったが、ほとんどの保育所では施設で処理している。区では全ての事業所で毎年指導検査、または訪問指導を行い、労働条件、待遇改善を確認し、今後も労働環境について確認、指導・助言する。

#### ●認知症の要介護者の支援について（ユマニチュードについて）

Q 認知症の方とのコミュニケーションを大切にする介護ケアの重要性を介護の現場や在宅で介護する家族へ広めていくべき。

A 介助をする際には目線を合わせ、優しい表情で正面からゆっくり話かけるなど本人の持っている力を活用しています。施設長会などで情報を積極的に提供し、在宅介護の家族にはみんなとオレンジカフェで専門医によるコミュニケーションを大切にしたケアのアドバイスを充実させていきます。

#### ●入浴施設について

Q 高齢者の方が介護の方と一緒に入浴できる「入浴ケアの拠点」と、港区らしいブランド力を活かし、家族連れや女性の来街者も気軽に訪れ、健康イベントを行う「健康増進拠点」という機能を併設する、ケアと健康・潤いといった付加価値ある複合的入浴施設の設置検討について問う。

A 昨年実施の港区保健福祉基礎調査での公衆浴場利用状況、意向の分析、また区民からの高齢者の公衆浴場を活用した入浴支援の提言を踏まえ、浴場組合港支部の意見を頂きながら調査研究して参ります。

### 衛生費

#### ●芝浦地域の小児医療について

Q 芝浦・港南地域では人口が加速度的に増加しており、児童の数も増えている。小児への地域医療の対応力、医療資源の広がりを深めていくことについて、どのようなお考えか伺います。

A 乳児健診を地域の医療機関に委託するなど小児医療のすそ野を広げている。区と医師会が協力し、小児専門医を講師とした研修を行っている、今後も充実を図り、かかりつけ医と病院の連携強化など対応力を高めて参ります。



### ●ワクチン接種について

Q 難聴を引き起こす可能性のある「おたふくかぜ」の予防に有効とされるワクチンの定期接種化についての区の考え方を問う。

A 定期接種にはより高い安全性のワクチンの承認が前提となっており、新たなワクチンの定期接種導入の場合に速やかに対応できるよう国の動向を見守る。

Q 高齢者を対象にした肺炎球菌ワクチンの予防接種が「なぜ」必要なのか、また肺炎の予防について、わかりやすくお知らせし、さらに啓蒙・周知の徹底などを行うことについて伺います。

A 対象者に個別に予診票の送付、区広報、ホームページ、医療機関での周知、かかりつけ医などから接種に関する注意喚起を行っています。今後も高齢者が多く訪れる施設へのポスター掲示、施設職員に肺炎予防の重要性を啓発します。



#### ●新生児聴覚検査について

Q 区民の里帰り出産なども考えると23区で連携し新生児聴覚検査の助成・支援を行っていくべきである、いかがか。

A 東京都地域保健連絡事業協議会で平成31年度から公費負担の導入ができるよう準備を進めています。里帰り出産にも配慮した内容となるよう要望します。

### 土木費

#### ●自転車対策について

Q 芝・三田地域の放置自転車対策とシェーリングポート設置を問う。

A 暫定駐輪場の利用を促し、放置禁止区域の拡大も含め地元と調整し、対策を検討。今後も芝・三田地域のシェーリングポート設置に努める。

Q 電動大型自転車対応の駐輪場整備を問う。

A 駐輪場を機器メーカーにセンサーの位置を調整して収納可能な自転車の早期改良を指示しています。

Q 保育園利用者への安全意識啓発を問う。

A 今後も土日の交通安全教室や啓発DVD貸し出しを様々な機会を通じ、参加や利用を促しています。



## 夏祭り特集

### 芝浦2丁目 盆踊り



H29.7.16



海岸2・3丁目納涼盆踊り大会  
H29.8.4



都営芝5丁目団地  
納涼盆踊り大会  
H29.8.5



三田豊岡町会盆踊り大会  
H29.8.5



三田台町町会納涼夏祭り  
H29.8.5



三田二丁目一交会祭り  
H29.9.3